

## One Team Hokuetsu ⑨



4月28日（火）おはようございます。  
今週は、晴天が続くという予報ですが、晴れたら少し  
自宅周辺を散歩してみてくださいね。体を動かしていきましょう。



さて、昨日は、常に前向きに行動される祝先生と柳先生の対談でした。今日、祝先生はどなたと対談されるのでしょうか？

今日は、同じ2学年の2年9組担任であり数学科の 篠原 真奈美先生にインタビューさせていただきました。

祝 : いつも先生は笑顔で元気なのですが、  
元気の源は何ですか。

篠原 : 元気の源ですか...? 白米…かな。

祝 : 今朝も白米食べられたのですね。

篠原 : はい。もちろんです。



祝 : 本題に入りますが、篠原先生が教員を目指した理由は？

篠原 : 中学生の時の数学の先生がステキな先生でした。ただ解くだけでなく、考える授業でした。今思えば、アクティブラーニングをしていたわけですね。また、母が教員をしていたのですが、家の事情もあり、結婚を機にやめてしまって…。教師になるという母の意思をつなぎたかったのも大きな要因です。

祝 : ユメをつなぐってステキですね。お母様もお喜びになっていることでしょうね。新卒で北越に赴任された篠原先生ですが、母になりましたね。お子さんは今…

篠原 : 2歳になりました。生き物が大好きで、とくに蛙が好きなんです。保育園が田んぼに囲まれているせいか…。「ゆかいなかえる」という絵本が大好きです。

祝 : 仕事と家事、子育てに大変ではないですか。

篠原 : 子供が生まれてからは生活は激変しました。すべて子供中心。もちろん、仕事

は精一杯やっていますが…。病気したときなどは夜中に看病したり、グズグズ言っているときに仕事に行かなければならなかったり…。でも、子供を見ていると、力が湧いてきます。確かに大変なことも多いですが、乗り越えられるものです。高校時代に文武両道していたからかな…。

祝 : 高校時代と言えば、なかなか特徴あるものだったと聞いたことがありますが、どんな高校時代だったのですか。

篠原 : 卓球部に所属し、インターハイめざし日々練習に励みました。2年生の時にはインターハイに出場していない人しかでられない全国大会で全国5位となり、3年生では念願のインターハイに出場できました。勉強に対しても厳しい学校で、予習、宿題が大量にでるのですが、手を抜かず、両立を目指し頑張りました。いろいろな意味で忙しかったです。

祝 : 両立って口で言うのは簡単でも、なかなか難しいですよ。こつみたいなものあるんですか。

篠原 : 私の高校は女子校だったのですが、実はそこで「モテること」を生きがいにしました。

祝 : ???

篠原 : 勉強も運動もできる方がカッコいいじゃないですか！後援委員会っていうのがあって、まあ、応援団みたいなものですが、応援団長は袴をはけるんです。だから、応援団長にもなりました。袴、カッコいいと思いませんか?!モテるために刈り上げ、縁めがねもかけていました。人生最大のモテ期でしたo(^-^)

祝 : 確かに目的って大切ですね。目的が人を動かす。そこで頑張れたから今の篠原先生があるのですね。そんなよき思い出のある山形を離れ、新潟にいらしたわけですが、新潟に来てどんなことがわかりましたか？

篠原 : もともと一番近いコンビニが車で15分的な山形の田舎に暮らしていたので、新潟はとても都会です。逆に自然からも近いし、海も山もある。泳いだりはしません。そして何よりお米がおいしいです。住みやすいところです。新潟に対して悪い印象、全くないです。また、親元を離れたことで親のありがたみをすごく感じるようになりました。ご飯だったり、お風呂だったり、小さなことですが、親には感謝しています。

祝 : 篠原先生は家族を大切にされていますね。受けてきた愛を、お子さんにつないでいるのですね。では、最後に愛する北越高校の生徒の皆さんにメッセージをお

願います。

篠原 : 宿題も多かったり、部活動も厳しかったり、大変なことは多いと思いますが、いろいろ大変だけど、やり通した先には必ず見えてくるものもあります。与えられた環境の中でくじけず、乗り越えてほしいと思います。今やっていることは何事も無駄じゃないです。自分を信じてやり通してください。

祝 : いつも元気な篠原先生、今日はありがとうございました。今日の夕飯もきっと白米ですね。

- ・ やり通した先には必ず見えてくるものがある。
- ・ 今やっていることは何事も無駄じゃない。
- ・ 自分を信じてやり通す。

みんなも強い気持ちをもって、今の状況を乗り越えていきましょう。その先に、また楽しい学校生活が待っています。充実した学校生活が待っています。頑張ろう！！